

【本の要約サービス「flier」月間ランキング】
NHK紅白歌合戦で審査員を務めた三宅香帆氏のベストセラーが第1位！
言いづらいことを伝える本もランキング入り
全国の書店でフェア開催

累計会員数129万人を突破した本の要約サービス「flier（フライヤー）」を運営する株式会社フライヤー（本社：東京都千代田区、代表取締役CEO 大賀康史）は、2025年12月のビジネス書月間ランキングを発表しました。



1位に輝いたのは、『「話が面白い人」は何をどう読んでいるのか』（三宅香帆／新潮社）でした。本書は、気鋭の文芸評論家である著者が、話題の本や映画の感想を「話のネタ」に昇華させ、他人に面白く語る方法を解説した一冊です。発売1カ月半で10万部を突破したベストセラーが、2025年末にNHK紅白歌合戦の審査員も務めた著者と同様に、月間ランキングでも大トリを飾りました。

また、その他の書籍では『頼るのがうまい人がやっていること』、『リーダーの否定しない習慣』などがランクイン。面白い話はもちろん、お願いしづらい依頼や耳の痛い指摘といった「言いづらいこと」を伝える方法を解説した本についても、高いニーズの存在が示唆される結果となりました。

本ランキングは、flierの有料会員を対象に、スマホアプリおよびウェブのアクセス数（紹介書籍の要約閲覧数）を合算し順位付け。集計期間は、2025年11月25日～2025年12月24日です。

「flier」ユーザー閲覧数 月間ランキングTOP10（2025年12月）

順位	タイトル／著者／出版社
1	『「話が面白い人」は何をどう読んでいるのか』（三宅香帆／新潮社）
2	『疲労学』（片野秀樹／東洋経済新報社）
3	『頼るのがうまい人がやっていること』（有川真由美／秀和システム新社）
4	『リーダーの否定しない習慣』（林健太郎／フォレスト出版）
5	『お金の不安という幻想』（田内学／朝日新聞出版）
6	『すぐやる人の小さな習慣』（大平信孝, 大平朝子/三笠書房）
7	『記憶脳』（樺沢紫苑／サンマーク出版）
8	『お金まわりを見直したら人生が変わった』（青木さやか／日経BP）
9	『Z家族』（博報堂生活総合研究所／光文社）
10	『「リーダーシップのベストセラー100冊」のポイントを一冊にまとめてみた。』（藤吉豊, 小川真理子／日経BP）

今回の月間ランキングに基づいたフェアが、全国の書店にて2026年1月より開催予定です。開催期間や展開書籍・点数は、各店舗によって異なります。

2025年12月 ビジネス書月間ランキング1位『「話が面白い人」は何をどう読んでいるのか』
著者 三宅香帆氏

「とっさに言葉が出てこない」「アイスブレイク的な雑談が苦手」「飲み会で昔の話ばかりする大人になりたくない」……そんな時、話題の本や漫画、最新の映画やドラマについて魅力的に語れる人は強い。エンタメには、社会や人生の「ネタバレ」が詰まってもいるからだ。ただ、作品を読み解き、その面白さを伝えるには、実は知る人ぞ知る「コツ」がある。気鋭の文芸評論家が自ら実践する「『鑑賞』の技術」を徹底解説！

(引用：<https://www.shinchosha.co.jp/book/611101/>)



フライヤーとは？

ビジネス書を中心とした本の内容を「1冊10分」に要約してアプリやWEBで閲覧できるサービス。新刊を中心に旬の本や既刊の名著を毎日配信しており、現在4,200冊以上の本を読むことができます。



書店フェア

「ネットとリアル書店の融合」をテーマに、書店と連携した企画です。各書籍のPOPに付けたQRコードをスマートフォンで読み取れば、通常は有料の要約文を、どなたでも無料で本に触れずに「立ち読み」ができます。本の大筋を捉えてもらうことで、来店者の興味を高め、“いま出会うべき本”を選べる仕組みです。2026年1月1日（木）から各店で順次開始し、2026年1月31日（土）まで開催予定です。（開始日や開催期間は各書店によって異なります）※QRコードの商標はデンソーウェーブの登録商標です。



<開催概要>

■期間

2026年1月1日（月）～2026年12月31日（土）

※開始日や開催期間は各書店によって異なります

■営業時間

各店舗の営業時間に準ずる

■開催店舗

<福島県>

- ・岩瀬書店：八木田店プラスゲオ、ヨークベニマル福島西店、鎌田店
富久山店プラスゲオ、会津若松駅前店

<千葉県>

- ・喜久屋書店：松戸店

<東京都>

- ・書房すみよし：シャポー小岩店
- ・啓文堂書店：渋谷店
- ・明昭館書店

<兵庫県>

- ・西村書店：本店
- ・喜久屋書店：神戸南店、北神戸店

<鳥取県>

- ・今井書店：錦町店、湖山店、倉吉店

<島根県>

- ・今井書店：学園通り店
＜徳島県＞
- ・平惣：徳島店、阿南センター店、小松島店、田宮店、川内店
＜福岡県＞
- ・喜久屋書店：小倉店
＜鹿児島県＞
- ・ブックスマスミ：オプシア店

ビジネス書1冊の大筋を10分で理解できる、本の要約サービス「flier（フライヤー）」
要約は4,200冊超え、ビジネスパーソンの“スキマ時間”活用に一役

本の要約サービス「flier」

flierは、1冊10分で読める「本の要約サービス」です。ビジネス書の新刊や話題のベストセラー、名著の要約をウェブ、アプリで毎日公開。AIを使った音声版もあります。収録書籍数は4,100冊超、累計会員数は127万人、累計法人導入社数1,300社を突破しました（2025年11月現在）。

その他、オンラインコミュニティ「flier book labo」や、全国の書店店頭でflierの要約ページをQRコードで“立ち読み”できるコラボフェアも展開中です。

<https://www.flierinc.com/>

法人版サービス「flier business」

flier businessは、企業が人材育成や福利厚生に本の要約を活用できる法人向けサービスです。2019年にflier法人版（2023年に名称変更）として提供開始。コロナ禍を境に集合研修が難しくなった法人企業を中心に、社員教育の一環として契約する企業が増え続け、630社が利用中です。（2025年11月末時点）

要約から得た学びや気づきをメモ・共有できる「学びメモ」、おすすめ要約を選書・プレイリスト化できる「読書プログラム」等をご利用いただけます。

<https://biz.flierinc.com/>

組織の“成長組織スコア”を可視化する「flier成長組織ナビ」

flier成長組織ナビは、従業員一人ひとりの成長環境を確保するための要素を独自に調査・分析し、従業員と企業を成長に導く新しい概念のサーベイです。「制度・関係性・循環・学びの姿勢・成長実感」という5つの項目から、「成長組織スコア」を構成。事業成長や人材成長と連結する本質的な要素を把握できる形で、人が育ち成長する“成長組織”への変革を支援します。

<https://growthnavi.flierinc.com/>

■株式会社フライヤー 会社概要

フライヤーは、「ヒラメキ溢れる世界をつくる」をミッションに、変化が激しい現代において、発想力が求められるビジネスパーソンのための「知」を軸とした様々な事業を創っていきます。

＜実績＞

- ・日本の人事部「HRアワード2021」プロフェッショナル部門の人材開発・育成部門で最優秀賞を受賞
- ・「BOXIL SaaS AWARD」eラーニング部門で5季連続「Good Service」を受賞
- ・本を通じてあらゆる人が知や教養を深め、読書や本の文化の裾野を広げることに貢献している点を評価され「2023年度グッドデザイン賞」受賞
- ・「クローズアップ現代+」「おはよう日本」「ワールドビジネスサテライト」等、紹介多数

社名	株式会社フライヤー	設立	2013年6月4日
代表	代表取締役CEO 大賀康史	従業員数	52名 (2026年1月)
資本金	6.14億円		
本社	東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル8F		
事業内容	本の要約サービス「flier (フライヤー)」の開発・運営 (https://www.flierinc.com/)		
サービス プランと 月額料金	<flier business> 100アカウント月額105,600円 (税込) ※別途初期費用 <flier個人利用> ゴールドプラン2,200円、シルバープラン550円、無料プラン (税込) ゴールドと学割は全ての書籍の要約文が読み放題、シルバーは毎月5冊まで読める		

報道各位からのお問い合わせ先
株式会社フライヤー：井手、橋本
TEL：03-6897-5918 MAIL：pr@flierinc.com